

令和5年度 長崎大学大学院工学研究科 総合工学専攻

機械工学コース／海洋未来科学コース 一般入試（夏期募集） 入学試験問題

流体力学

**1**  $20 \text{ m}^3/\text{min}$  の原油を輸送するために、長さ  $l = 40 \text{ km}$ 、直径  $d = 50 \text{ cm}$  の水平で真っすぐなパイプラインが埋設されている。水の密度  $\rho_w = 1000 \text{ kg/m}^3$ 、原油の比重  $s = 0.86$ 、粘度  $\mu = 0.10 \text{ Pa}\cdot\text{s}$  とするとき、以下の問いに答えよ。

- 管内を流れる流れは層流か乱流かを判断せよ。
- 管内壁が滑らかな状態であるとして圧力損失  $\Delta p$  を求めよ。なお、管摩擦係数  $\lambda$  はブラジウスの式  $\lambda = 0.3164/Re^{(1/4)}$  に従うものとする。
- 原油を輸送するのに必要な動力  $P$  はいくらか。

**2** 図のように内径が  $d_1 = 30 \text{ cm}$  から  $d_2 = 20 \text{ cm}$  に縮小する管の中を密度  $\rho = 1000 \text{ kg/m}^3$  の水が流量  $Q = 0.25 \text{ m}^3/\text{s}$  で流れている。重力加速度の大きさを  $9.81 \text{ m/s}^2$  とするとき、以下の問いに答えよ。

- 管路の断面①、②の圧力差

$p_1 - p_2$  および両者に接続されている U字管水銀マノメータの読み  $h_U$  を求めよ。ただし、水銀の比重は 13.6 とする。

- 全圧管が断面②に流れに正対して置かれているとき、液柱マノメータの読み  $h_m$  を求めよ。なお、①の静圧管、②の全圧管の端面は大気開放されているとする。

